

## シ ラ バ ス

講義名		ペットの飼育管理 II					
2	学年	総合クリエイト科	担当教員	崎山 房子	実務経験 有		
講義形態	講義	単位時間数	76	講義時期	前期・後期		
授業の目的・目標	ペットが家族化をしてきている現代において、動物にかかわるための正しい知識、生理、生態、習性を学ぶことで、ペットと共生していくために大切なもの、大切なことを考え、どうすれば人と動物が共に暮らして行く社会にできるかを学習していく。さらに、学んだことから飼育動物だけでなく、野生動物たちの保護や環境などにも見識を広げ、地球上での人と動物の共生を考えるきっかけとなるよう学習する。						
授業計画	1回 第 I 編 動物愛護論 II 2回 第 I 編 動物愛護論 II 3回 第 I 編 動物愛護論 II 4回 第 II 編 動物関連法令 5回 第 II 編 動物関連法令 6回 第 II 編 動物関連法令 7回 第 III 編 動物の行動と社会 8回 第 III 編 動物の行動と社会 9回 第 III 編 動物の行動と社会 10回 第 III 編 動物の行動と社会 11回 第 III 編 動物の行動と社会 12回 第 III 編 動物の行動と社会 13回 第 IV 編 犬と猫の栄養学 14回 第 IV 編 犬と猫の栄養学 15回 第 IV 編 犬と猫の栄養学 16回 第 V 編 動物の遺伝と繁殖生理 17回 第 V 編 動物の遺伝と繁殖生理 18回 第 VI 編 動物の疾病とその予防 19回 第 VI 編 動物の疾病とその予防 20回 第 VI 編 動物の疾病とその予防	21回 22回 23回 24回 25回 26回 27回 28回 29回 30回 31回 32回 33回 34回	第 VI 編 動物の疾病とその予防 第 VII 編 動物の飼養管理と公衆衛生 第 VII 編 動物の飼養管理と公衆衛生 第 VII 編 動物の飼養管理と公衆衛生 第 VII 編 動物の飼養管理と公衆衛生 第 VIII 編 自然と人間 第 VIII 編 自然と人間 後期テスト まとめ	動物の疾病とその予防 動物の疾病とその予防 動物の疾病とその予防 動物の疾病とその予防 動物の疾病とその予防 動物の疾病とその予防 動物の疾病とその予防 動物の飼養管理と公衆衛生 動物の飼養管理と公衆衛生 動物の飼養管理と公衆衛生 動物の飼養管理と公衆衛生 自然と人間 自然と人間 後期テスト まとめ			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物愛護法を理解し必要な法令を理解する。</li> <li>・動物種に特徴的な行動や社会を学ぶ。</li> <li>・犬と猫が健康的な生活を送れるように栄養学を学ぶ。</li> <li>・種特有の遺伝や繁殖生理から異常の早期発見や正しい繁殖を学ぶ。</li> <li>・疾病を学ぶことで、異常の早期発見やペットの健康を守れるようにする。</li> <li>・公衆衛生の観点からペットを飼っていない、または飼えないとの共生を図り、飼っていない、飼わない人に対しても迷惑を掛けないように共生する方法を学ぶ。</li> <li>・ペットだけでなく、野生生物にも目を向け、地球上で自然と人間と動物が共生できる社会に出来る方法を</li> </ul>						
成績評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題・取り組み状況 25%</li> <li>・定期試験 75%</li> </ul>						
教科書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛玩動物飼養管理士2級教本</li> <li>・愛玩動物飼養管理士1級教本</li> </ul>						

